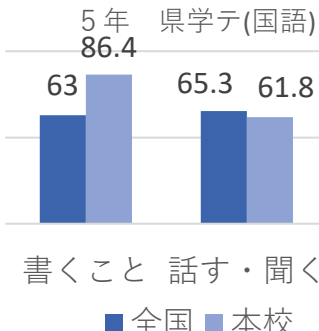
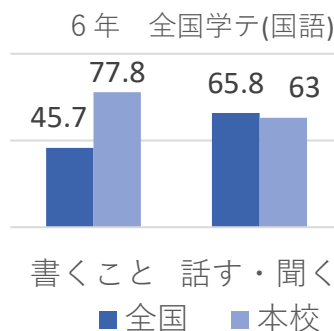




■ 書く力の成長

4月に5年生と6年生が実施した学力テストの結果が戻ってきました。2学年とも着実に成長しており、特に国語の「書く力」では、全国平均を上回る高い数値が見られました。白杵南小の少人数による個別指導の成果が表れたものと感じています。

一方で、今後の課題となるのは「話す聞く力」です。対話力を向上させるため、まずは「しっかり聴くことができる子」の育成に力を入れてまいります。



■ オーラボ理科教室

9月4日オーラボ理科教室が行われました。今年で3年目です。理科を研究している白杵南小の子どもたちのために、今回は紙コップを使った万華鏡を紹介してくださいました。偏光板を取り付けた紙コップのなかに、セロハンテープを何重にも張った透明な板を重ねると、まるで魔法のようにキラキラとした世界が広がります。子どもたちは不思議な色の変化に大変喜んでいました。



段ボールハウス作り



段ボールハウス作り



緑日の射的

Snap



夕飯のカレーライス

Shot

10月行事予定

- 1日(木)就学時検診●2日(金)結団式●13日(火)稲刈り予定●14日(水)総練習●16日(金)運動会前日準備15:30～
- 17日(土)運動会●19日(月)振替休業●21日(水)P役員会●28日(水)南っこ祭り P合同部会●30日(金)5.6年健康祭り

P研修部による読み聞かせ

「できた!」の笑顔

先日、一階の女子トイレの掃除をしていたのは、一年生と二年生の女子二人。「初めてトイレ掃除する」と言いながら、小さな手で一生懸命ブラシを動かしてしまっていました。「大丈夫かな」としては、二人で協力して最後まで仕上げていました。

「まだ難しいのでは」と大人が思いがちなことも、実際に経験してみると子どもたちは驚くほど吸収し、コツをつかんでいきます。幼いころからの「やってみる」経験こそが、どんなこともできるような大きな土台なのだと感じます。

給食の配膳についても同じです。一学期はお皿を持つことも危うくて、平等に取り分けることができなかった子どもたちが、二学期にはとてもスムーズに配膳できています。ついでに大人が先回りしてやってあげてしまいがちですが、大切なのは「どうやってたらできるかな?」と一緒に考え、挑戦を見守ることかもしれません。

自分の力でやり遂げた「できた!」の喜びは大きな自信につながります。これからも子どもたちが達成感を味わえる機会を大切に、その成長を温かく応援していきます。

中川

